笑顔を咲かせるZACCA
SHO-BI

報道資料

SHO-BI株式会社はがん患者に対するアピアランスサポート(※1)を行う「SHO-BIスマイル・ビューティー・プロジェクト」をスタートしました

化粧品を含む化粧雑貨、服飾雑貨、及びキャラクター雑貨等の企画・製造・販売、コンタクトレンズの企画・販売を行うSHO-BI株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：寺田正秀、以下SHO-BI）は、17年10月より、乳がん経験者の従業員が中心となり、ガン治療の副作用で脱毛する、まつ毛やまゆ毛、目周りの「アピアランスサポート(※1)」に特化した商品開発を目的とした「SHO-BI　スマイル・ビューティー・プロジェクト（以下SSBプロジェクト）」をスタートしました。



【SSBプロジェクト概要】
「心身共に疲弊し、容姿にまで気持ちが向かず、余計に落ち込み鏡を見ることも嫌だった」という、乳がんを経験した女性従業員の「同じ病気治療を頑張っている多くの女性が、簡単に外見の悩みを解消でき、笑顔で治療にも生活にも前向きになれる助けになりたい」という想いから、コスメコンタクト®で医療とビューティーを融合させたSHO-BIの強みを生かし、コスメメーカーならではの外見ケア商品の企画開発と、サポート活動を目的に立ち上げたのがSSBプロジェクトです。

患者さん目線の商品を目指し、開発にあたっては、患者（経験者含む）、医療従事者へのアンケート調査や、モニター会を開催しながら、安全で満足度の高い商品を開発し、質の高いブランドを創造していきます。
今後の活動状況については、HPやSNSを通じて公開してまいります。

【認定乳房健康研究会への寄付とがん対策推進企業アクションパートナー登録】
SSBプロジェクトの一環として、当社ではピンクリボン運動(※2)に賛同し、認定NPO法人乳房健康研究会に対し寄付を行いました。
今後は、ピンクリボンパートナーとして、様々な活動を通じて、乳がんの正しい知識を広め、早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えてまいります。

JAPAN SOCIETY OF BREAST HEALTH



あわせて、厚生労働省委託事業がん対策推進企業アクション(※3)推進パートナーに登録しました。
女性活躍推進に取組む中、当社ではピンクリボン運動とあわせて、社員の健康管理意識の向上と、働く環境づくりを社内外に広く啓発するよう取組んでまいります。

お問い合わせ
SHO-BI 株式会社
〒108–6023　東京都港区港南2丁目15番1号　品川インターシティA棟23階
Tel：03-3472-7890　Fax：03-3472-7897　http://www.sho-bi.jp
取材に関するお問い合わせ：業務改革推進室／高橋　そのほかに関するお問い合わせ：SSBプロジェクト／山口

笑顔を咲かせるZACCA
SHO-BI

※1【アピアランス・サポートとは】
がん治療において、抗がん剤など化学療法による脱毛や皮膚のくすみ、爪の変色など外見の変化を経験される方が多く、治療の負担だけではなく、一時的に外見が変わることで、自信を失ったり、傷ついたり、社会生活をする上での苦痛を抱えてしまうことがあります。当社ではこのような悩みを持つ患者さんに対して、「アピアランス（＝外見）をケアすることで、患者さんの苦痛の軽減を図ること」と定義しています。

※2【ピンクリボン運動とは】
ピンクリボンは、世界共通のシンボルマークです。
ピンクリボン運動は、女性の8人に一人が乳がんになる、乳がん先進国のアメリカで生まれました。アメリカでは、フォード、レーガン前大統領夫人は、襟もとにピンクリボンバッジをつけ、自らの乳がん体験を公表しました。また、クリントン前大統領は、10月の第3金曜日を「ナショナルマンモグラフィデイ」と制定し、国を挙げての乳がん死を減らす運動が始まりました。また、多くの市民団体が、さまざまな形でピンクリボン運動に取り組んでいます。このような運動の結果、アメリカはじめヨーロッパでは乳がんで亡くなる方は90年代から徐々に減少に転じています。乳がん検診を受ける、早期発見の大切さを伝える――ピンクリボンは「気づき」と「行動」の世界共通のシンボルマークです。乳房健康研究会では、検診受診率向上のために、女性たちが検診を受けやすくなるような環境整備に向けて働きかけています。
※認定NPO法人 乳房健康研究会HPより引用



※3【がん対策推進企業アクションとは】
企業・団体の皆様とともに、がん検診受診率50%超を目指す国家プロジェクトです。
現在の日本では、国民の2人に1人が“がん”になり、国民の約3人に1人が亡くなっていると言われておりますが、その割合は世界でも突出して高くなっています。厚生労働省は企業の従業員と家族に対するがんの早期発見・早期治療によって、人材の損失を防ぎ、安心して働けることなどを目的に「がん対策推進企業アクション」を推進しています。

【会社概要】

SHO-BI は、化粧品を含む化粧雑貨、服飾雑貨、キャラクター雑貨などを扱うファブレスの総合企画メーカーです。企画・生産から、総合スーパー、ドラッグストア、バラエティストア、ディスカウントストアなど幅広い小売店向けの販売までを自社で完結できるユニークな企業です。「ZACCA（雑貨）専業でアジア No.1 をめざす」という長期ビジョンのもと、中国を始めとした海外市場への展開を強化しています。2013 年 4 月、コンタクトレンズメーカーである株式会社メリーサイトを子会社化し、コンタクトレンズ事業に参入しました。

JPX 東証一部上場

会社名（英文会社名）	SHO-BI 株式会社（SHO-BI　Corporation） 東証一部上場 [コード番号：7819]
本社所在地	東京本社 :〒108-6023 東京都港区港南 2 丁目 15 番 1 号 品川インターシティ A 棟 23 階 大阪本社 :〒530-0047 大阪市北区西天満 6 丁目 4 番 18 号
代表取締役社長	寺田　正秀
設立	1949 年（昭和 24 年）12 月
創業	1948 年（昭和 23 年）10 月
事業内容	化粧品を含む化粧雑貨、服飾雑貨及びキャラクター雑貨等の企画・製造・販売、コンタクトレンズの企画・販売
資本金	5 億 45 百万円
売上高	170 億 80 百万円（2017 年 9 月期）
従業員数	312 名（2017 年 9 月末）
登録商標	PROVENCE、LOVELY、DECORATIVE EYELASH、Spink、mois b time、UNI+COM、Lovessa、Petit Petit、DecorativeNail、Cubisme、LYCEE MIXTE、Brigitte、美人づくり研究所、Misafia、PienAge、CHARACON、Decorative Eyes、MAGiE LAB、COCO BEAUMO 等

お問い合わせ
SHO-BI 株式会社
〒108–6023　東京都港区港南2丁目15番1号　品川インターシティA棟23階
Tel : 03-3472-7890　Fax : 03-3472-7897　http://www.sho-bi.jp
取材に関するお問い合わせ : 業務改革推進室／高橋　そのほかに関するお問い合わせ : SSBプロジェクト／山口